

The 80th Anniversary of the End of the War:
Local Artists from Tottori who faced the War

二〇二五年の夏、日本では第二次世界大戦の終結から八十年の節目を迎えます。これを機に本展覧会では、当館のコレクションを通じて、美術家は戦争をどのように捉えてきたのか——その姿勢と軌跡を見つめます。従軍した先で制作された作品や戦争そのものに取材した作品のみならず、砂丘社や麗人会など戦時下を含む時期に鳥取県内で展開された活発かつ特徴的な文化活動の在り様にも焦点を当てます。また、戦後に制作された作品群についても、戦争体験に基づくものに加え、戦争を遠望あるいは俯瞰することで間接的に依拠した作品も含めて幅広く紹介し、美術家の視点を介して改めて戦争を捉え直す機会とします。

鳥取県立美術館コレクション展PLUS

戦後80年 鳥取県の 美術家と戦争

2025.6.28sat.—8.31sun.

開館時間：9時—17時

*最終入館は30分前まで

*夜間開館は、8月9日[土]・8月10日[日]・8月30日[土]・8月31日[日]

休館日：月曜日および7月22日[火]（7月21日[月]・8月11日[月]は開館）

入館料：一般400円（団体320円）、学生・70歳以上200円、高校生以下無料

*企画展チケットで当日コレクション展もあわせてご覧いただけます

*障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・障害福祉サービス受給者等を提示ください）

会場：鳥取県立美術館 コレクションギャラリー 1

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町2-3-12

TEL 0858-24-5442

URL <https://tottori-moa.jp/>



鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART